



全弓連発第2-18号
令和2年7月17日

地連会長 各位

公益財団法人 全日本弓道連盟
会長 増田 規一郎
(公印省略)

令和2年度全国地連会長会議・書面開催のご案内

標題のこと、令和元年度全国地連会長会議はブロックごとの地連懇談会の開催にて補完させていただきましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症に係る社会情勢を勘案し、参集形式ではなく書面による会議開催とさせていただきたくご案内申し上げます。

本来であれば地連会長各位にお集まりいただき、意見交換をさせていただくところですが事情ご賢察の上、本会議の開催にご理解ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

【全国地連会長会議・書面開催について】

- (1) 本連盟は令和2年度上期、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る各種取り組みが全国的に進められている社会情勢を勘案し、5～9月に開催を予定していた主催行事に関し、会員や関係者の安全を優先するとともに、主管地連の準備や各地における予選会の実施可否の状況等を踏まえ、全ての行事を中止することを決定いたしました。
- (2) また地連会長各位には、9月いっぱいまでの地方審査をはじめ、各地で計画されていた弓道行事をお控えいただくようお願いを申し上げます。高校生以下を対象とした段級位の審査に関しては、学校の再開など状況の好転を条件として、部活動中のビデオ映像による審査実施の特例措置について、ご理解とご協力をお願いいたしました。
これら本連盟の方針にご協力をいただきましたことを深く感謝申し上げます。
- (3) 一方で、上期行事の中止などの新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況は、地連の運営や事業計画、財務へ多大な影響を及ぼしていることと拝察いたします。また所属される弓友各位におかれては、従来の日常であった弓道活動がままならず、日々の弓道修練や技能の向上などへの支障も懸念されます。
本連盟ではこれらの事態を考慮し、本年度の加盟団体分担金の徴収を中止といたしました。
- (4) このような状況を踏まえ、今回の全国地連会長会議は、「コロナ禍における上期行事の中止（または延期・見送り）による地連への影響」をテーマに、書面による会議といたします。様式は問いませんので、①上期行事の中止による地連運営や財務への影響、②加えて、弓道活動が制限されていることの会員の受け止め方などご承知の範囲で、ご状況をお知らせいただきますようお願い申し上げます。7月末日までに、Eメール（添付ファイル）にてご提出いただくようお願いいたします。宛先=kanri3@kyudo.jp
- (5) 各地連の情報は、集約して全地連で共有させていただきます。また本連盟では、本年度の下期事業の実施方針の検討に参考とさせていただくとともに、令和2年度事業計画・収支計画の実行に係る課題整理および中期事業計画の策定に活用させていただきます。

以上

問い合わせ先

公益財団法人全日本弓道連盟事務局

担当者：浅見・戸部

TEL：03-6447-2980／FAX：03-6447-2981

E-mail：kanri3@kyudo.jp